



Press Release

河川課
R7.10.17
089-912-2672
担当：松田、中田

災害から県民を守る基盤整備

公共土木施設の第3次災害査定の結果について

令和7年7月17日から18日の豪雨により被害を受けた公共土木施設（河川、砂防、道路）の早期復旧に向けた査定が終了しましたので、その結果をお知らせします。

災害査定は10月6日（月）から10月9日（木）の4日間の日程で行われ、国土交通省防災課及び財務省四国財務局の災害復旧担当者が県内18箇所の被災箇所を現地で査定し、約1.5億円の復旧額が確定しました。

また、本年、第1次災害査定（5月7日～9日）で採択保留となった伊予市の被災箇所については、財務省と国土交通省間の協議を経て、約10.8億円の復旧額が確定しましたので併せてお知らせします。

災害査定等の結果（10月6日～9日）

- 被災原因：7月17日から18日 豪雨
- 被災箇所：18箇所 4市町（西予市、宇和島市、鬼北町、松野町）
- 被災金額：18件、約1億4千900万円
（内訳は別紙のとおり）
 - 河川：9件、約1億400万円
 - 砂防：2件、約2千200万円
 - 道路：7件、約2千300万円

災害査定等の結果（5月7日～5月9日）

- 被災原因：地すべり
- 被災箇所：1箇所 1市町（伊予市）
- 被災金額：1件、約10億8千300万円（道路）

県・市町 合計

金額：百万円

114

[illegible]

5

11

[illegible]

